

予算の主な施策

シティプロモーション事業

2200万円

八女市の魅力をSNSや電子雑誌等を含めた多様な発信手段を活用し、観光の発展や地域経済の活性化、移住・定住・交流人口の拡大、ふるさと納税の拡大等へつながる戦略的な対外広報を推進するとともに、市民を巻き込んだ情報発信を展開し、市内外における八女市ファンの増加に取り組みます。

やめっこ未来応援金事業

8944万円

<伴走型相談支援>

孤立感や不安感を抱くことがないように、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるように妊娠期から出産・子育てまで、保健師・助産師等が面談や情報発信等を行い必要な支援につなぎます。

<経済的支援>

妊娠届出や出生届出を行った妊婦や養育者等に対し、経済的支援を行います。

新規・拡充事業ピックアップ

- ・小学校水泳指導事業（新規）
- ・岩戸山古墳プロモーション事業（新規）
- ・各種検診・健診事業（拡充）
- ・新規就農者育成総合対策事業（拡充）
- ・八女材普及促進住宅資材助成事業（拡充）
- ・再生可能エネルギー利活用事業（拡充）

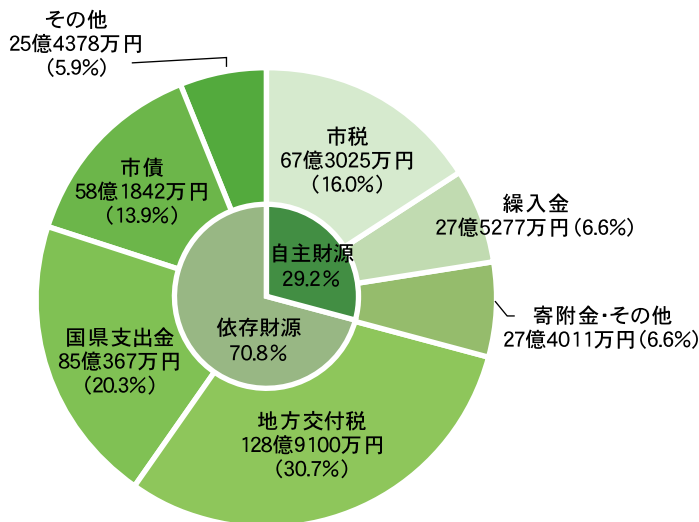


（賛否表10から511ページ）

3月 定例会

3月定例会は2月22日から3月16日までの23日間の会期で開催しました。市長から提案された総額419億8000万円の令和5年度一般会計当初予算案や令和4年度各会計補正予算、条例改正案など37件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件は、いずれも原案どおり可決されました。予算は、予算審査特別委員会を設置し、分科会（各常任委員会）ごとに集中的に審査しました。

3月定例会は2月22日から3月16日までの23日間の会期で開催しました。



一般会計歳入の内訳

令和5年度一般会計予算

419億8000万円

▼令和5年度各会計の当初予算

区分	予算額	
一般会計	419億8000万円	
特別会計	国民健康保険事業費	85億3731万円
	介護保険事業費	78億971万円
	後期高齢者医療	12億3537万円
	矢部診療所	6308万円
	黒木町串毛財産区	60万円
黒木町木屋財産区	640万円	
企業会計 水道事業	25億6653万円	
企業会計 下水道事業	19億3571万円	

令和5年度予算が成立 当初

保育所等整備事業

4億3276万円

私立保育所の改築等に対する補助を行い、受け入れ数の拡大と保育環境の向上を図ります。

中学校教育振興費（eスポーツ部創設）

157万円

令和7年度の義務教育学校の開校に向け、新しい学校の特色として見崎中学校にeスポーツ部を創設し、地域スポーツとして発展させ、「学校を核とした地域づくり」に寄与することを目的とします。

図書館本館整備事業

570万円

八女市立図書館本館は昭和59年度に建設された建物で、合併後の中央館としての本館機能や住民ニーズの変化に対応するため、図書館本館整備基本計画検討委員会を立ち上げ基本計画を策定します。

反対討論（要旨）

多額の同和予算が計上されており、不公正な同和事業は直ちに止めるべきである。市営住宅の空き室が増えれば、既に入居している方の共益費の負担が増えるというのは入居者にとっては納得されるものではなく、市は何かの対策を取るべきである。

森 茂生

賛成討論（要旨）

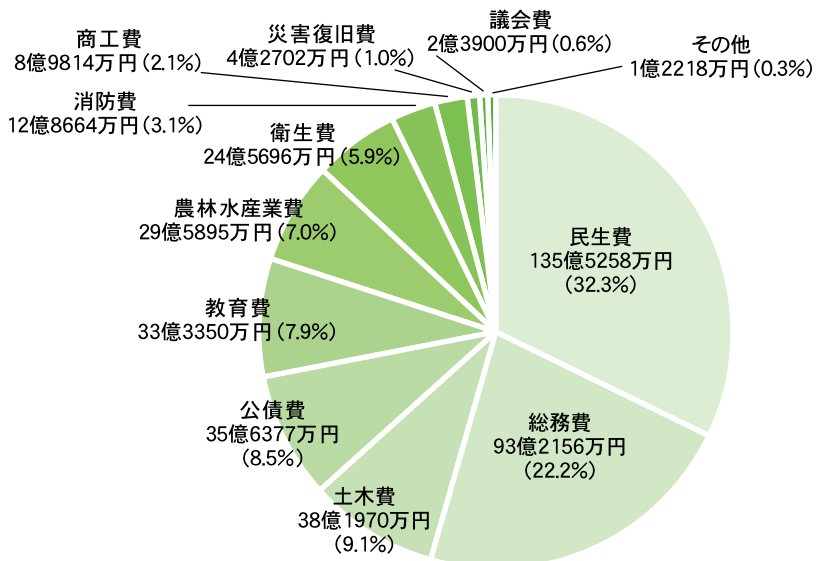
第5次総合計画の8つの基本政策に基づく重点施策が新規12件、拡充15件と幅広く盛り込まれ高く評価している。今年度は八女茶発祥600年の節目に当たり、様々な事業が展開される計画であるが、八女茶の消費拡大、農業の振興等地域経済の活性化に大いに期待している。

高橋 信広

歳出予算用語解説

- 民生費：児童、高齢者、障がい者等の福祉に要する費用等
- 総務費：全体的な管理事務、財政・会計管理事務に要する費用等
- 土木費：道路、河川、住宅、公園など公共施設の建設整備の費用
- 衛生費：ごみなど一般廃棄物の収集・処理など公衆衛生の費用等
- 公債費：借入金の元本や利子などの返済費用

※円グラフと表は四捨五入



一般会計歳出の内訳